

DP
卒業時

- 保健・医療・福祉分野の課題を総合的に把握し、看護実践できる知識や技能の獲得
- 多職種と協働し、地域包括ケアシステムの推進に向け、実践できる能力の獲得

知識

技能

- 生命への尊厳と人類愛に満ちた倫理観及び地域社会に貢献する使命感を基盤とした看護実践能力の獲得
- 看護専門職として、対象と地域社会の健康課題と対策について科学的に探究する思考力と判断力の獲得
- 他者の気持ちや意見を傾聴し、自分の意見や考えを表現できるコミュニケーション能力の獲得

思考力

判断力

表現力

- 看護専門職としてリーダーシップを発揮し、常に学修し続け自己研鑽できる能力の獲得
- 看護専門職としての役割と責任を理解し、組織的に解決する協働性の獲得

主体性

協働性

CP
学士課程

教員と臨地実習指導者との協働指導体制のもと知識と技術を現場で応用する
臨地実習

科学的思考力や探究心を身につける
卒業研究/地域課題解決研究

多重課題の解決方法やリーダーシップ・メンバーシップを実践的に学ぶ
臨地実習

発達段階と健康課題を理解し場と状況に応じた看護を学ぶ
看護学科目

4年次	地域包括ケアシステムを発展させる科目 多職種連携に関する教育	研究テーマを自ら設定し、一連の研究過程を実際に行う 卒業研究/地域課題解決研究	看護統合演習 統合実習Ⅱ	看護実習 〔在宅・小児〕	*保健師課程 *養護教諭課程		
		看護の場面を想定した演習	統合実習Ⅰ 地域包括ケア実習	看護実習 〔急性期・慢性病 高齢者・周産期・精神〕			
		2年次	全学共通 教育科目	発達段階や健康課題に応じた医療や看護に関する科目		看護実習 〔基礎Ⅰ・基礎Ⅱ〕	
				看護専門職の基礎的な資質を養い 看護実践に必要な内容を学修する科目			
1年次		看護師・保健師・養護教諭の養成に必要な授業科目を配置し、 基礎的な学修から段階を追って看護の専門性を深く学修					

課題探究型地域創生人材としての基盤を形成する
大学基礎セミナー

小グループ単位での参加型・行動型学修を組み合わせ
アクティブ・ラーニングを活用した科目

多職種の役割・機能を学び連携・協働のあり方を探究する
地域包括ケアシステム発展につながる科目

*選択制

AP
入学時

知識

技能

- 保健・医療・福祉分野に関わる専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している

思考力

判断力

表現力

- 人類愛と倫理観を備えた豊かな人間性を有している
- 問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している
- 科学的思考力や探究心を持ち、創造的に考え行動することができる

主体性

協働性

- 生命への尊厳を持ち、医療や健康に対する高い関心を有している
- 主体的に学ぼうとする意欲を有している
- 多様な価値観を受け入れる柔軟性とチームで活動するための協働性を有している
- 生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している
- 国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会に貢献する意欲を有している